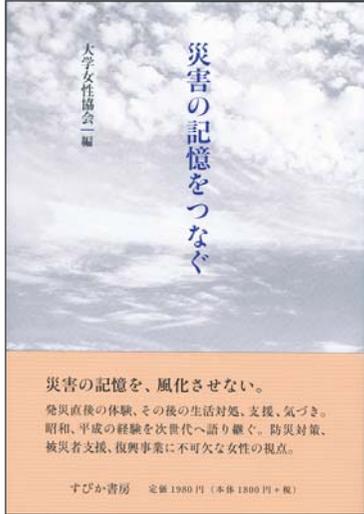


災害の記憶をつなぐ

大学女性協会 | 編

四六判 216 頁 (縦組み)

定価 1,980 円 (本体 1800 円+税)



ISBN978-4-902630-31-2

昭和、平成の災害の記憶を次世代へ語り継ぐ。発災直後の体験、その後の生活対処、支援、さまざまな気づき。防災対策、被災者支援、復興事業に不可欠なジェンダー／女性の視点による発言集。風化させない。忘れない。

大学女性協会 Japanese Association of University Women (JAUW) 1946 年創設。男女共同参画社会の推進、国際協力と世界平和を目指して活動する NGO。国連と歩調を合わせた啓発・提言活動と、女性を対象とした奨学・奨励事業など、さまざまな活動を行なっている。

《目次より》

第1章 東日本大震災の記憶 幻のクリスマスローズ・谷地森涼子 津波に巻き込まれた我が家・相澤富美江 世界が終わる!・松山裕美子 美容院から飛び出した私・佐藤満里 美しい音楽に励まされて・松山寿美子 64 歳での人生のリセット・黒澤和子 流された能楽鑑賞・島原洋子 大きな災害と小さな私・若菜令子 13 階の我が家の被災・中村陽子 3 分続いた大きな横揺れ・斎藤歩 大地震と原発事故・静間敏子 ブーツをはいて室内を歩く・加藤実穂子 日常が止まった瞬間・伊藤真理子 東日本大震災で逝った友・嶋田君枝 『キャッツ』観劇の日に・鷺見八重子 帰宅難民は免れたけれど・渡部由紀子 車を 13 時間運転して高齢の父の許へ・秋光正子 被災地の知人をたずねて・庄子穎子 報道の向こう側・平田恭子 震災後に迎えた学会発表・中屋紀子 物不足、食料不足の日々と日本人の品格・青木洋子 赤いプレスレット・小関和子 すばやかだったドイツの救援・支援活動・ウィルヘルム菊江 福島原発避難者の支援チームの一員として・今高博子 遠く離れた岡山からの支援ネットワーク・片岡雅子 大学生への義援金・中島美那子 世界をつないだ災害・向後紀代美 「被災地へピアノをとどける会」・渋谷由美子 震災 50 日後の美術館トーク・加藤光子 復興の日々に思うこと・井上典子 石巻市、東松島市の 5 年後・佐々木澄子 ■2011.3.11 記憶のアルバム/あのと、私は

第2章 阪神淡路大震災の記憶 亡き妹への手紙・三木谷節子 築 120 年の我が家が、一瞬のうちに・岡田貴代江 1 分弱で変貌した、まわりの景色・松村和子 家族が 3 か所に別れて暮らす日々・樋口由美子 根づいたコミュニティ活動・杉本和子 朝の時間が止まった記憶は鮮明に残っているのに・加藤啓 西宮の今・松村和子 神戸の惨状からはや 10 年・飯田嘉壽子 神戸復興 10 年の道のり・後藤安子

第3章 自宅を避難所にした経験 関東・東北豪雨/常総水害●長谷川典子氏 (元常総市長) にきく

第4章 災害の歴史、被災の記憶 地元住民の底力・大淵智絵 火柱を上げる石油タンク・高橋令子 我が家の襖戸に残る津波浸水の跡・田代信子 狩野川台風の記憶・窪田憲子 渥美半島、伊良湖岬を襲う地震と津波・端本和子 関東大震災の遺物・渡部由紀子 わが人生における災害体験史・笠間昭子

第5章 来たるべき災害に備える 地震と津波から得た教訓・相澤富美江 平穏な日々を無駄にしない・飯岡絹子 経験を風化させない・野村君代 届けられなかったパンの缶詰・栗田富美子 役に立った前回の経験・菊地昌枝 家庭での備え、挫けない心・平田恭子 災害を忘れずに生きる・加藤光子 茨城新聞「時論」より/松本由美子 災害とジェンダー・櫻井彩乃 ご遺族へのケアと支援・久保田千景 くまもと未来への復興人材育成事業・岡本美和

第6章 未来へつなぐ 世界に向けて: 減災のためにできること・平田恭子 Flight from Fukushima・穂田信子 被災高校生への奨学支援: 奨学生から届いた手紙 奨学生のその後

既刊関連書籍紹介

津波避難学 命が助かる行動の原則と地域ですすめる防災対策

四六判 228 頁 定価 1980 円 (本体 1800 円 + 税) ISBN978-4-902630-25-1



★書店でお買い求めください。専門書店以外では棚にない場合が多いと思いますが、お取り寄せは必ず可能です。

★直接ご注文も歓迎します。送料: 200 円、2 冊以上同時は送料サービスにて承ります。郵便、FAX、メール、電話でお申し付けください。弊社より直送いたします。ホームページでもご案内しています。http://www.spica-op.jp

裏面を注文票としてご利用ください。

【注文票】

*書店を通される場合にも本票を利用されると確実です。ご利用の書店にお渡しください。

*記入済みの本票の画像を添付して chumon@spica-op.jp 宛送信していただいても結構です。

すぴか書房 宛 FAX 048-464-8336

書名	災害の記憶をつなぐ		冊
	大学女性協会 編	ISBN978-4-902630-31-2	
	定価 1,980 円 (本体 1800 円 + 税)		
発行: 〒351-0114 和光市本町 2-6 レインボープラザ 602			
すぴか書房 TEL 048-464-8364 メール chumon@spica-op.jp			
お客様 (お届け先)	ご住所 〒		
	フリガナ お名前	電話番号(必ず記入してください)	
		メール:	

【備考欄】 * 本社への通信欄として自由にお使いください。他の書籍のご注文も承ります。